

スマホ所有者の8割はセキュリティ対策を実施

株式会社 NTT ドコモ モバイル社会研究所

◆ポイント◆

- ・スマホ所有者で何かしらのセキュリティを実施している割合は8割超え。
- ・インターネットでのトラブル経験者は3割超え。10代と60~70代で男女差。

1. 調査結果：

1-1. セキュリティ対策実施状況—Android, iPhone ごとに利用実態に差がみられる—

所有している端末別に「スマホ・ケータイから個人情報漏れや、悪用されたりしないために、行っている対策」を伺いました。その結果、全年代での Android・iPhone 利用者の8割以上は、何かしらのセキュリティ対策を実施していました。

それでは、スマホのセキュリティ対策は利用端末ごとにどのような利用実態の差があるのでしょうか。iPhone 利用者は「画面ロック」や「最新 OS へのアップデート」の利用率が高い一方で、ウイルス対策アプリの利用が低い傾向がありました。Android スマホ利用者は「ウイルス対策アプリ利用」「提供元不明のアプリはダウンロードしない」が比較的高い傾向が見られました。

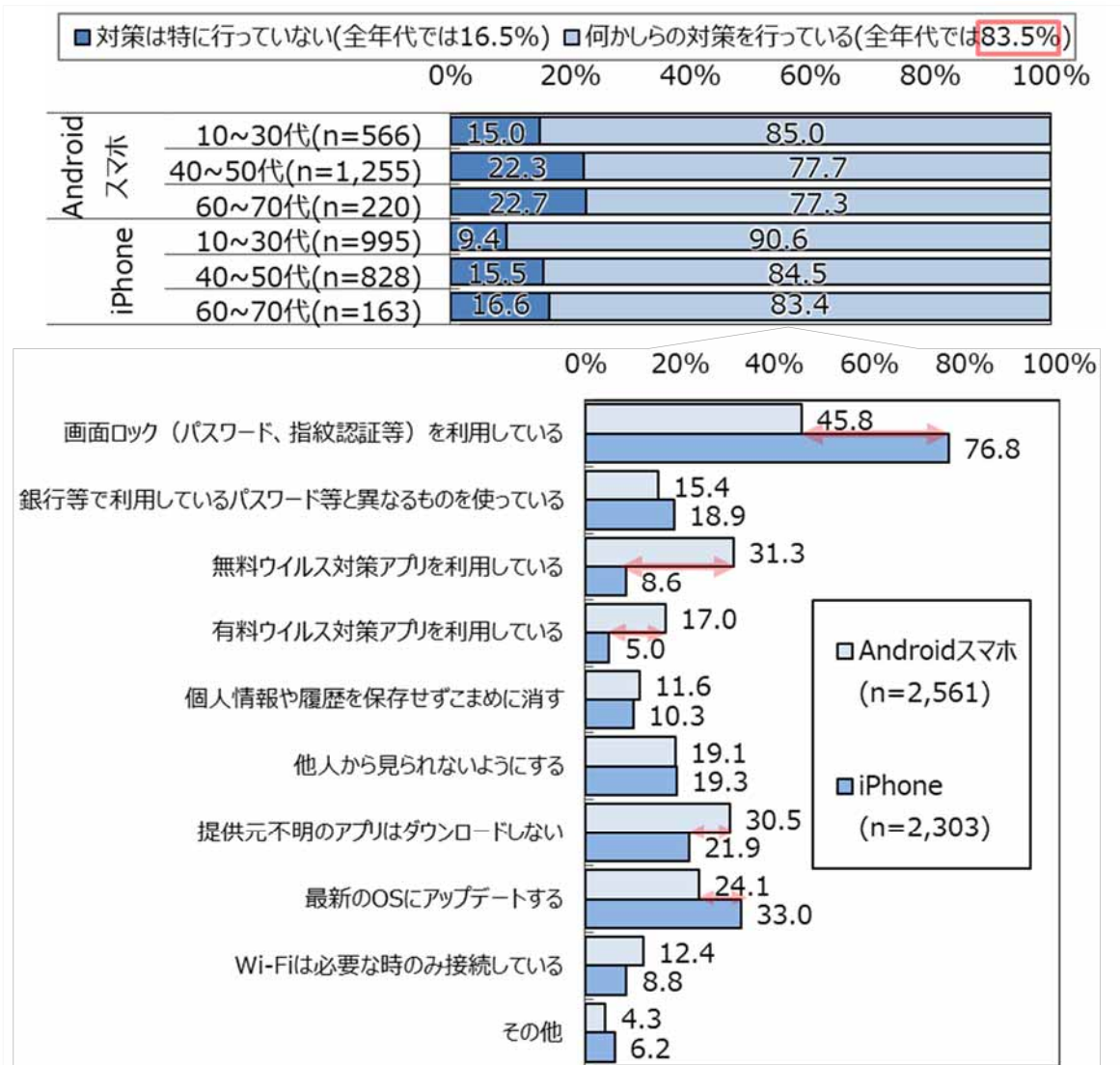


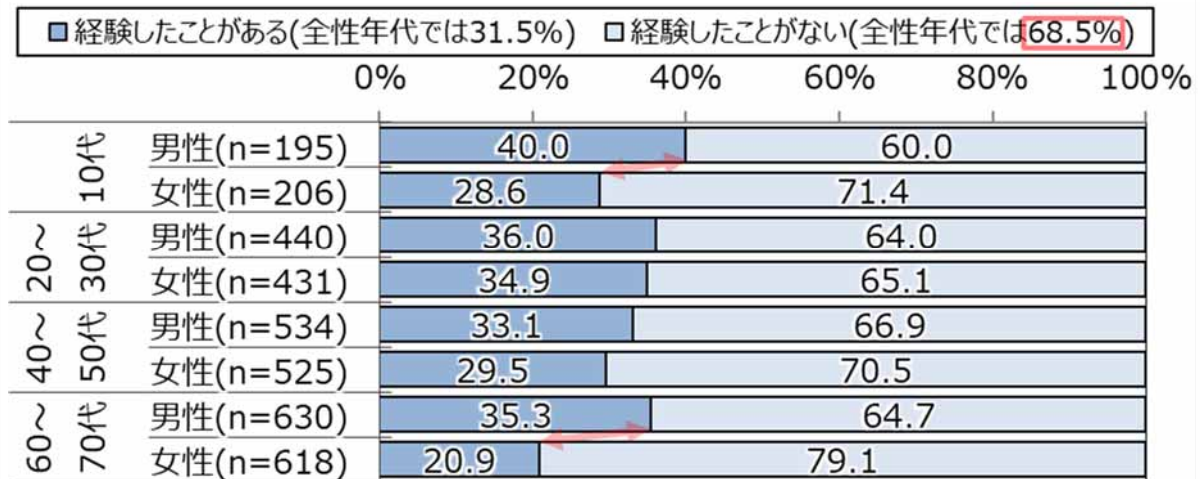
図 1. スマホ・ケータイのセキュリティ対策(利用端末別)

[調査対象：各端末を主に利用する全国の15~79歳]

1-2. インターネットで経験したトラブル—経験者は3割。10代と60~70代で男女差—

「インターネット(スマホ・ケータイ、タブレットを含む)で、トラブルをご自身が経験したことはありますか。」と伺いました。その結果、「経験したことがない」と回答をした人は全年代平均で68.5%となりました。性年代別にみると、10代、60~70代は10ポイント以上の男女差がみられました。60~70代はインターネットの利活用度に男女差があることが要因の一つと考えられます。

続いて、トラブルを「経験したことがある」と回答をした人のトラブル内容を伺いました。その結果、「インターネットショッピング・オークションでのトラブル」は10代の男性が比較的多くトラブルにあったと回答をしていました。他方、「過度なメールや消えないポップアップ広告がしつこい」「必要のないアプリケーションや不正な動作をするアプリケーションが強制的にインストールされた」は60~70代の男性が比較的多く回答をしていました。



		詐欺・悪質商法の被害にあった(インターネットショッピング・オークション以外。銀行などのふりをしたフィッシングサイトなど)	インターネットショッピング・オークション(連絡が取れない・商品が届かない・商品が粗悪等に遭った)	自分の個人情報(ID、パスワード、クレジットカード番号なども含む)が漏えいした	不正アクセスされたり、ウイルス感染したりした	ソーシャルメディアで自分の写真が勝手にアップされた	過度なメールや消えないポップアップ広告がしつこい(架空請求、わいせつ勧誘等)、などの迷惑	必要のないアプリケーションや不正な動作をするアプリケーションが強制的にインストールされた(何かの際に自動でインストールされて後で気づいた、を含む)	ソーシャルメディアが原因で人間関係が悪くなった(匿名でもご自身がトラブルと感じた場合は該当します)	その他
10代	男性(n=195)	7.7	9.7	5.1	5.6	5.6	15.9	3.1	4.6	0.0
	女性(n=206)	4.9	1.0	3.4	5.3	2.4	16.0	0.5	2.4	0.0
20~30代	男性(n=440)	7.4	8.1	6.1	6.4	1.8	18.3	4.2	2.1	0.7
	女性(n=431)	4.4	5.8	4.2	3.8	2.7	24.0	1.3	2.7	0.4
40~50代	男性(n=534)	5.9	7.6	6.7	6.0	1.4	20.1	4.8	1.6	0.2
	女性(n=525)	2.9	5.6	4.0	5.0	0.8	17.6	2.5	1.7	0.8
60~70代	男性(n=630)	4.6	5.8	6.9	8.7	0.3	20.8	8.1	0.8	0.6
	女性(n=618)	2.1	2.8	4.4	4.4	0.3	11.3	3.1	0.3	0.8

図2. インターネットで、自身が経験したトラブルとトラブル内容(性年代別)

[調査対象：全国の15~79歳]

モバイル社会研究所では、安心・安全にスマホを利用していただくためのガイドとして、中高生の教職員および保護者の方々向けの「トラブル事例に学ぶスマートフォン安心ガイド」や、様々な世代の方向けに「スマートフォンのマナーガイド」のご案内を下記の URL で公開しています。ぜひご活用下さい。

<<http://www.moba-ken.jp/publications/>>

2. 調査概要 —「2019 年一般向けモバイル動向調査」—

調査方法	ウェブ調査
調査エリア	全国
調査対象者	15～79 歳の男女
標本抽出法	性別・年代(5 歳刻み)・地域区分のセグメントで日本の人口分布に比例して割り付け
有効回答数 と調査時期	6,926(2019 年 1 月)

■ 問い合わせ先

詳細なデータ、質問項目など、ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

株式会社 NTT ドコモ モバイル社会研究所 msri-inq-ml@nttdocomo.com

